

## 2. 設問内容一覧

番号	回答形式	設問内容	選択肢
Q1	必須	あなたの性別をお知らせください。	男、女、その他（どちらともいえない・答えたくない）
Q2	必須	あなたの年齢をお知らせください。	20～24歳、25～29歳、30～34歳
Q3	必須	あなたはご結婚されていますか？	結婚している、結婚していない
Q4	必須	あなたの職業をお知らせください。	会社員、会社役員、公務員、自営業、パート・アルバイト、専業主婦・主夫、無職、学生
Q5	任意	あなたのご自身の年収はおおよそいくらですか？最も近いものをお選びください。	100万円未満、100万円台、200万円台、300万円台、400万円台、500万円台、600万円以上、なし
Q6	必須	将来、結婚したいと思えますか。	結婚したいと思う、結婚したいと思わない
Q7	必須	将来、子どもがほしいと思えますか。	子どもがほしいと思う、子どもがほしいと思わない
Q8	必須	現在、交際相手（恋人）はいますか。	交際相手（恋人）がいる、交際相手（恋人）はいない
Q9	Q8で「いる」と回答した人（任意）	現在の交際期間をお選びください。	6か月未満、6か月～1年未満、1年～3年未満、3年以上
Q10	必須	結婚に対して期待を感じる点をお選びください。（あてはまるものをすべて）	好きな人と一緒にいられる、親を安心させられる、経済的安定を得られる、子ども・家族を持てる、社会的信用を得られる、特になし、その他
Q11	必須	結婚に対して不安を感じる点をお選びください。（あてはまるものをすべて）	経済的負担の増加、家事の負担の増加、将来的な育児の負担、自由時間の減少、仕事と家庭の両立、住む場所の変化、暮らし方の変化、姓の変更、親族との関係構築、子どもを持つことへの周囲からの期待、離婚のリスク、その他
Q12	必須	結婚に必要なと思う資金額（万円）を入力してください。（半角数字）	100万円未満、100～200万円未満、200～300万円未満、300～400万円未満、400～500万円未満、500万円以上
Q13	任意	その資金はどの程度準備できていますか。	十分に準備できている、半分程度準備できている、ほとんど準備できていない
Q14	必須	仕事と結婚後の家庭を両立するにあたり、以下の項目についてどの程度負担になるとお考えですか。 1. 残業・長時間労働が常態化している 2. 繁忙期や休日出勤が多く予定が読めない 3. フレックスタイムや時短勤務など柔軟な働き方の制度が無い 4. 柔軟な働き方の制度はあるが職場の雰囲気に利用しづらい 5. 配偶者の転居などでもリモート勤務で働き続ける選択肢が無い 6. 休暇を取得したり長時間勤務を断ると昇進や評価が下がる不安がある 7. 給与水準が低く、共働きでも家計が不安定になりそう	1: そう思わない～5: そう思う
Q15	Q8で「いる」と回答した人（任意）	現在の交際相手とどのように出会ったかをお選びください。	職場や仕事の関係で（アルバイト含む）、友人や兄弟姉妹を通じて、学校で、マッチン

番号	回答形式	設問内容	選択肢
	答した人 (必須)		グアプリを通じて、SNS等インターネットを通じて、婚活イベントを通じて、学校・職場以外のサークル活動や地域活動を通じて、趣味や習い事を通じて、見合いで(親戚や上司などの紹介含む)、まちなかや旅先で、その他
Q16	Q8で「いない」と回答した人(任意)	交際相手がいない主な理由をお選びください。(あてはまるものをすべて)	出会いがない、仕事や学業に専念したい、自分の趣味に専念したい、恋愛が面倒、自分に自信がない、恋愛に苦手意識がある、経済的余裕がない、時間的余裕がない、その他
Q17	Q8で「いない」と回答した人(必須)	婚活イベントの参加状況をお選びください。	現在参加している、過去に参加したことがある、参加経験なし
Q18	Q8で「いない」と回答した人(必須)	以下の婚活イベントへの印象についてのお考えを教えてください。 1.手続きが簡単だ 2.自分に合った相手と効率よく出会えそう 3.自分に合った趣味やテーマのイベントがあり楽しそう 4.知人に参加を知られるのが不安だ 5.初対面の人と会うことに緊張する 6.雰囲気が分からず不安だ 7.参加費が高い	1:そう思わない～5:そう思う
Q19	Q8で「いない」と回答した人(必須)	婚活アプリ・サイトの利用状況をお選びください。	現在利用している、過去に利用したことがある、利用経験なし
Q20	Q8で「いない」と回答した人(必須)	以下の婚活アプリ・サイトへの印象についてのお考えを教えてください。 1.手続きが簡単だ 2.自分に合った相手と効率よく出会えそう 3.異性と出会うまでの時間が早そう 4.知人に利用を知られるのが不安だ 5.初対面の人と会うことに緊張する 6.メッセージのやりとりが負担だ 7.利用料が高い	1:そう思わない～5:そう思う
Q21	Q8で「いない」と回答した人(必須)	以下の出会いに関する施策それぞれの利用意向を1～5で評価してください。 1.小規模・趣味テーマ婚活イベント 2.大規模・趣味テーマ婚活イベント 3.公的マッチングアプリ 4.異性とのコミュニケーションセミナー 5.マッチ後関係構築フォロー	1:そう思わない～5:そう思う
Q22	必須	以下の結婚前～結婚後の生活に関する施策それぞれの利用意向を1～5で評価してください。 1.結婚新生活支援金 2.結婚を機にした移住先での地域内同年代交流会	1:そう思わない～5:そう思う

番号	回答形式	設問内容	選択肢
		3.若者・親世代が参加する多様な結婚・家族観セミナー 4.結婚生活における家事育児支援 5.カップル向けライフデザイン講座・相談	
Q23	必須	婚活イベントや婚活アプリ・サイトを利用しやすくなる条件をお選びください。(あてはまるものをすべて)	参加費無料、参加特典がある、参加者プロフィールの事前公開、友人同伴可、オンライン参加可、知人に参加を知られない工夫がある、ゲームやワークなど自然な交流のきっかけがある、自身の住む地域の近くで開催される、自身の住む地域から遠い場所で開催される、その他、どの条件でも利用しやすくなるとは思わない
Q24	必須	出会いの機会創出に関する行政が最優先で取り組むべきと考える支援分野をお選びください。	オンラインマッチング基盤、オフラインマッチング機会の増加、異性とのコミュニケーションスキル支援、マッチ後の関係構築の伴走支援、広域なエリアでのマッチング支援、その他、行政が取り組むべき支援はない
Q25	必須	結婚に向けた環境整備に関する行政が最優先で取り組むべきと考え支援分野をお選びください。	若年未婚者の経済的支援、キャリアと家庭の両立に取り組む企業支援、結婚生活における家事育児支援、結婚生活における住まいの経済的支援、ライフデザイン相談、親族との良好な関係構築支援、その他、行政が取り組むべき支援はない